

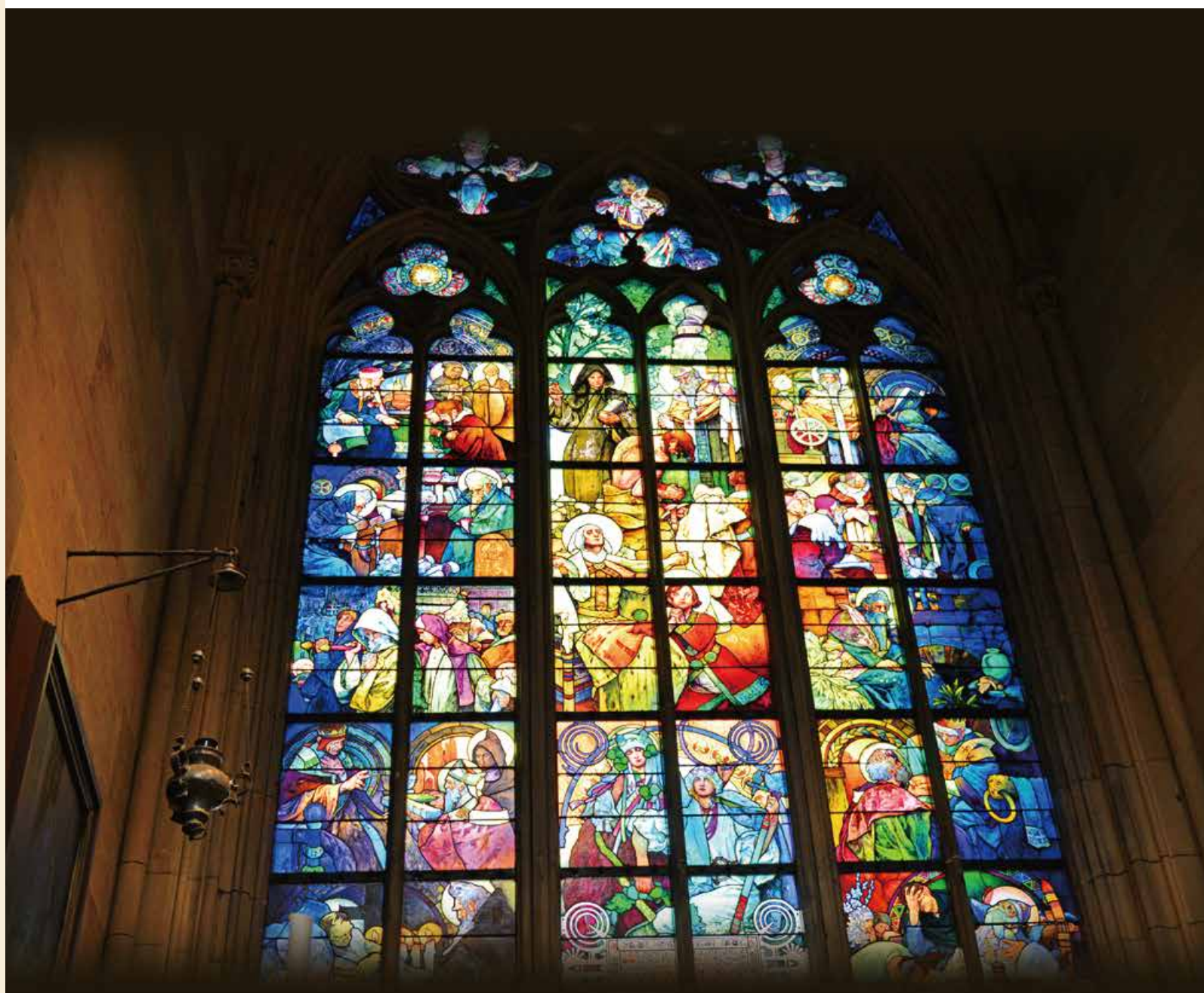
一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

原宿タイムズ

HARAJUKU TIMES

- ・院長就任
- ・病院機能評価受審
- ・第16回 関東カマチグループ学術大会/行事食
- ・インフルエンザ予防接種/歯科・摂食嚥下センターより
- ・通所型サービスC
- ・受付対応/感謝状/今号の表紙について

Vol. 16



ごあいさつ
院長 窪地より

令和三年十月一日

窪地 淳院長就任

Profile

窪地 淳

1979年慶應義塾大学医学部卒業。医学博士。
専門は消化器外科。米国テネシー大学への留学を経て、
東京医療センター手術診療部長・外科部長、
医療安全管理部長、さいたま市立病院副院長・院長などを経歴。
2021年10月院長就任。

このたび、令和3年10月1日付で原宿リハビリテーション病院の院長に就任いたしました。窪地 淳(くぼち じゅん)です。
近年、リハビリテーションの医療の対象となる病態は、技術革新にともない広がりを見せてきています。このような時代を迎え、後遺症が残存し機能回復に悩まれている方々のお役に立てればとの意を強くしているところです。
微力ではありますが、何卒ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

院長 窪地 淳

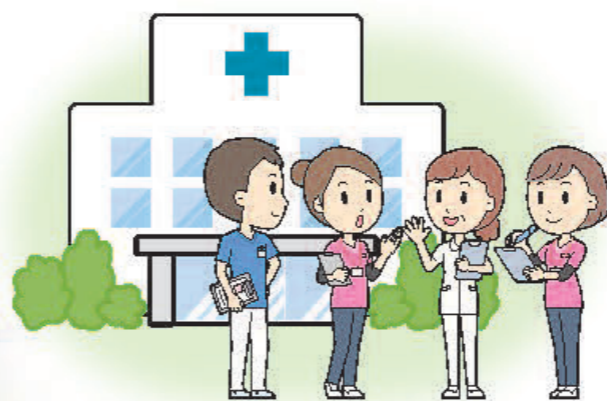


患者さまと交際している様子

病院機能評価受審

病院機能評価とは、「日本医療機能評価機構」が第三者の立場で、中立的・科学的・専門的な見地から、病院組織全体の運営管理および提供される医療について評価をおこなうものです。
病院機能評価を受審することによって、さらなる病院の質の改善活動を推進し、病院体制の一層の充実や医療の質の向上に努めていきます。

令和3年10月26日(火)・27日(水)に病院機能評価を受審いたしました。病院機能評価は、「病院が組織的に医療を提供するための基本的な機能が適切に実施されているか」を第三者機関に評価していただくことです。受審にあたり、病院内の様々なマニュアルの整備やチーム力の再確認ができ、一段階高いレベルを目指す当院にとっては、とても良い時期での受審となりました。皆様方のご期待に応えるべく常に向上心を持って日々の診療に尽力してまいります。 作業療法士 中江



7階病棟では、病院の代表として1症例をプレゼンテーションし、病棟の様子やケア、リハビリテーションの実践状況を確認していただきました。
準備としては、日頃の業務の見直しをおこない、改善すべき点はマニュアルを改訂して実施するようにはしてまいりました。この取り組みを通して、本当にこれが患者さまにとってベストなことなのかを常に考え、振り返るようになりました。また、チームワークが強化され、より一層チーム医療をつなぐ輪が強くなったと思います。

看護師 小池



第16回 関東カマチグループ学術大会

Kamachi Medical Group

令和3年9月25日(土)に、第16回関東カマチグループ学術大会が開催されました。新型コロナウイルスの影響により、オンライン形式での開催となりました。今回の学術大会の統一テーマをCOVID-19とし、当院は「新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを通して～今後の感染対策のために～」という演題で8・9階病棟スタッフが発表いたしました。



当院では、新型コロナウイルス後の廃用症候群の患者を受け入れる病棟を「アフター病棟」と名付けて患者の受け入れをおこなっており、その中での取り組みについて、振り返りと今後の感染対策に活かしていくことや、アフター病棟運営に際しての課題などについて発表いたしました。また、今回の学術大会を通して、他グループ病院の取り組みも聞いたことで、様々な対策や課題を共有できた有意義な時間となりました。新型コロナウイルスにより生活の多様化が進んでいる昨今、今回の経験を積極的に日々の業務に活かしていきたいと思っております。 看護師 一瀬



予防接種を開始しました！ インフルエンザ 予防接種

インフルエンザの流行する時期がやってきました。当院でもインフルエンザの予防接種を開始いたしました。昨年は新型コロナウイルスの影響もあり、感染対策を強化していたため、かかった人は少なかったように思います。今現在も感染対策は続けて行われておりますが、予防接種をすることでより一層感染対策に力を入れていきたいと思っております。

クラーク 平川



VF検査の様子

近年、口腔の大切さが認識されてきており、当院のような回復期病院でも、歯科診療ユニットを併設する病院が増えてきています。

歯科・摂食嚥下 センターより



当院の歯科では、歯科治療・口腔ケアをはじめ、嚥下内視鏡検査(VE検査*1)・嚥下造影検査(VF検査*2)・摂食機能訓練・口腔機能低下症に対する機能訓練を行っています。患者さまのお口で食べる喜びをサポートできるよう、多職種と連携しながら診療にあたっています。 ●歯科助手 山崎

*1 鼻から約3mmの内視鏡(カメラ)を挿入し、口の中で咀嚼された食品の流れや唾液による汚れ具合を確認します。口から食べる機能が、姿勢や食べ方などにどのように変化するかを検査します。

*2 レントゲンをあてながら、バリウムの入った食品を実際に口から食べていただき、飲み込みの様子を確認します。口から食べる機能に異常がないか調べる検査です。(写真)



行事食

栄養科
佐藤より

令和3年10月31日(日)の夕食にハロウィン行事食がありました。ハロウィンのかぼちゃだけでなく、秋の食材を豊富に使ったメニューで患者さんからも大好評でした。当院では月に1~2回行事食を取り入れています。季節や旬を感じていただけるように工夫を凝らしています。



献立

- バターライス
- チキンソテー ~きのこクリームソース~

- かぼちゃのポタージュ
- りんごとくるみのサラダ
- 栗のパパア ~ハロウィン仕立て~

患者さんからの感想

- サラダが美味しかったです。
- 見た目もよく特別感があり良かったです。
- かぼちゃのポタージュがハロウィンらしくて良かったです。
- カードがかわいかったです。
- いつもと違って良かったです。



ENJOYLIFE

通所型サービスC

全日本
日本
の



当院では5年前より地域貢献事業として、渋谷区と連携して「通所型サービスC」を実施してまいりました。「通所型サービスC」とは、65歳以上で要支援認定を受けた方が、住み慣れた地域で自立した生活を続けていけるように、生活機能の維持、向上を目的とした短期集中で実施するサービスです。体を動かす習慣を身に付け、元気を保ちながら豊かに歳を重ねていけることを目指して行われています。



集団に向けてのサービスではありませんが、出来る限り利用者さま一人ひとりのニーズを取り入れた関わりを心掛けておこなっています。参加人数は年々増えており、皆さま満足した3か月を過ごして卒業されています。



今年度は、COVID-19が全国的に猛威を振るう只中での実施となりました。開催そのものが危ぶまれましたが、この事業を心待ちにして下さる利用者がおられ、渋谷区も開催を後押しして下さいたため、今年度も無事に会を設けることができました。豊かに歳を重ねたいと感じている多くの利用者さまに向けて、時代のニーズを汲み取った地域貢献事業の取り組みを、これからも続けていきたいと考えています。



原宿リハビリテーション病院での

受付対応

医事課では受付対応として、コロナ禍での感染対策を徹底しておこなっております。



受付へいらしたかたは、どなたさまも最初に検温をお願いしております。

面談などのため、患者さまご家族に病棟に上がっていただく場合は、問診票の記入をお願いし、記録を残しながら管理をしています。また入院説明などの際は、必ずしきり板のあるテーブルで行い、飛沫の拡散防止に努めています。

面会制限が続き、患者さまご家族さまにはご不自由をおかけする日々が続いております。皆さまのご理解に感謝申し上げるとともに、今後も感染拡大防止のため、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。 医事課 廣木



受付対応時間
10:00~19:00

※18:00にになりますとエントランスの扉が閉鎖されるため、ご利用の方は18:30までにお越しください。

7日間の症状確認

発熱(37.0℃以上)

せき

のどの痛み

鼻水

たん

倦怠感

息苦しさ

味覚の異常

臭覚の異常

問診票記入欄

発熱しているご家族の上乗せ時 有()

新型コロナウイルス感染症(自己検知)の発症の有無 有()

1ヶ月以内の発熱 有()

コロナワクチン接種の有無(接種・未)

ご家族が同居している方 有()

原宿リハビリテーション病院

オリンピック・パラリンピックの警備協力による！ 警視庁からの感謝状



令和3年7月23日から8月8日にオリンピック競技大会、令和3年8月24日から9月5日にパラリンピック競技大会が開催されました。開催に際しまして、警視庁の警備強化に協力したことに對し、令和3年9月6日に警視庁より、感謝状をいただきました。当院といたしましても、オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会の開催に貢献できたことを嬉しく感じるとともに、これからも地域に貢献できる活動に取り組んでまいります。 総務課 宮崎



今回の原宿タイムズvol.16の表紙は、当院の医師である鈴木先生が撮影した写真を採用致しました。写真を趣味のひとつとされている鈴木先生に今回のスタンドグラスの写真の紹介をしていただきました。



Episode
01. アルフォンス・ミュシャのスタンドグラス
チェコの首都、プラハにある聖ヴィート大聖堂内にアールヌーヴォー様式の旗手アルフォンス・ミュシャが手掛けたこのスタンドグラスがある。中央には赤い服を著した10世紀のボヘミア王であり、チェコの守護聖人である聖ヴァツラフとその祖母、聖リユドミラが描かれ、そこから物語が展開される。この神秘的で絶妙な色彩のスタンドグラスにはミュシャのチェコ人としての誇りを感じさせるスラブカラーが溢れている。



つながるチカラ
学校法人
巨樹の会

未来の健康を 守るのは、 私だ。

看護学科
SCHOOL OF NURSING

理学療法学科
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY

作業療法学科
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY



健康な未来を
令和健康科学大学
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号
TEL 092-687-8700 (代表) FAX 092-687-8701
HP: <https://www.reiwhs-u.jp/>
入試・広報専用 TEL 0800-888-0053



ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。
ぜひご参照くださいませ。
グループ病院ホームページにもリンクできます。

原宿リハビリテーション病院 **検索**

<https://harajuku-reha.com/>



一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

原宿タイムズ

HARAJUKUTIMES

Vol.16

令和4年1月発行

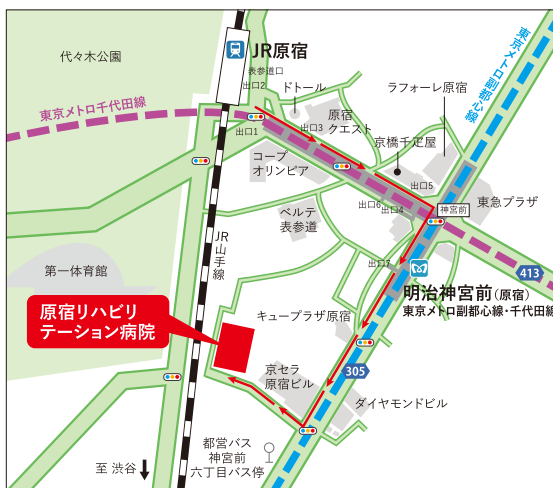


一般社団法人 巨樹の会

原宿リハビリテーション病院

広報委員会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-26-1
TEL 03-3486-8333 / FAX 03-3486-8334



■原宿駅 表参道口(ＪＲ山手線)より徒歩8分
■明治神宮前(原宿)駅 7番出口(東京メトロ副都心線)より徒歩5分
・千代田線より徒歩5分